



「わかっこだよ」

北九州市立若園小学校 校長 長 畑 潤

学校教育目標

「一人一人が生き生きと輝き、知・徳・体の調和のとれた自律した児童の育成」

㊦・・・わになって、㊦・・・かしこく

㊦・・・つよい心で ㊦・・・こん気強く

+1・・・楽しい学校をつくろう!!

わかっこの「こ」 根気強く働く子

今週の23日は、「勤労感謝の日」です。勤労感謝の日は、勤労を尊び、お米などの生産を祝い、国民が互いに感謝し合うという趣旨で昭和23年に制定された祝日です。私たちが安心して、不自由なく生活できるのは、社会全体で多くの人が働いて、生活に必要な物を生産してくれているからです。

家庭の中にも「家事」という大切な仕事があります。子どもたちも分担し、「ありがとう」の言葉でお互いに感謝の気持ちを味わいたいものです。そして、学校でも「そうじ、当番活動、係活動、委員会活動など」子どもたちが主体的に働く場面がたくさんあります。自分の体や頭を使って働くことの意義について考え、働くことに労を惜しまない子どもに育ててほしいと願っています。ご家庭でも家事の分担等について話してみてください。



6年生が修学旅行に行ってきました11月9日～10日

11月9日(木)～10日(金)の2日間、6年生が佐賀・長崎・熊本方面に修学旅行に行ってきました。1日目はすがすがしい秋晴れの中、まず長崎の園田真珠・龍宴でお昼は皿うどんをいただきました。それから、長崎原爆資料館、原爆死没者追悼の平和祈念館で平和集会をしました。平和学習室で小学校3年生の時に原爆を体験した奥村さんの話を聞いた後、原爆落下中心地、長崎平和公園の見学を行いました。その後、佐賀にもどり、宇宙科学館を見学した後、森のリゾートホテルに宿泊し温泉を満喫しました。2日目も、晴天の中、世界遺産の三池炭鉱の万田坑を見学し、待ちに待ったグリーンランドに行きました。昼食のカレーをいただき、班別研修している間はほとんど貸切状態でした。子どもたちは、ルールをしっかりと守り、思い出に残る楽しい修学旅行になりました。6年生の保護者の皆様、事前の準備や健康管理等、ご協力ありがとうございました。



原爆落下中心地



被爆者の方の講演



折り鶴の奉納



宇宙科学館見学



ホテルでの夕食



レクレーション



三池炭鉱 万田坑



グリーンランド